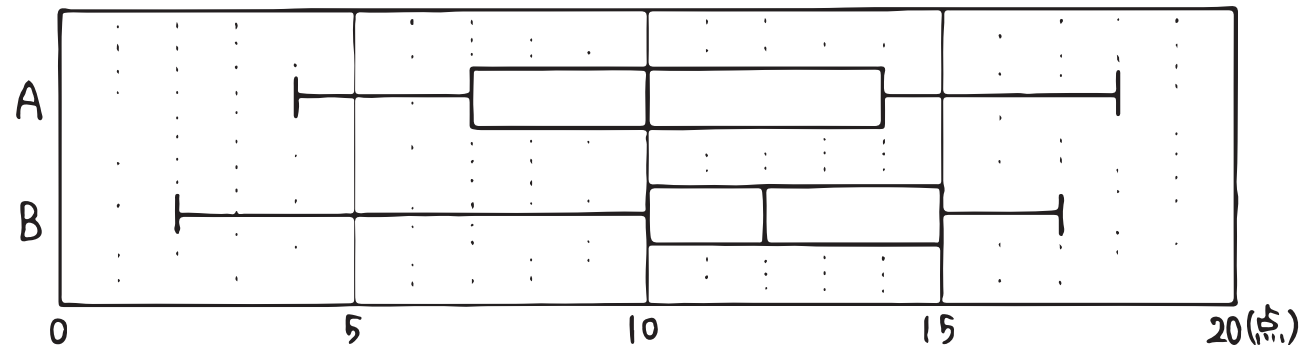


右の図は、バスケットボールの試合を15回行ったときの、AさんとBさんの2人が、それぞれ1試合ごとのあげた得点をデータとしてまとめた箱ひげ図に表したものである。次の各問いに答えよ。



- ① 図から読みとれることとして、正しく述べているものを次のア～エから全て選び、記号をかけ。
- ア Aさんのデータの第1四分位数は、4点である。      イ 10点以上のデータは、AさんよりBさんの方が少ない。
- ウ Bさんのデータの最大値は、17点である。      エ データの範囲は、AさんよりBさんの方が大きい。

- ② 葉一と葉二は、図の結果から、次の試合でAさんとBさんのどちらがより高い得点をあげるかを予想した。葉一は、データの最大値を用いて、「Aさんである」と予想したのに対して、葉二は、データの中央値と四分位範囲を用いて、「Bさんである」と予想した。データの中央値と四分位範囲を用いて、「Bさんである」と予想できる理由の説明を完成させよ。
- 説明の(P)～(S)にはあてはまる数を、Tには中央値と四分位範囲について、それぞれ数値の大小を比較した結果をかくこと。
- <説明>  
データの中央値は、Aさんが(P)点、Bさんが(Q)点、四分位範囲は、Aさんが(R)点、Bさんが(S)点であり、Tから。

